



※2005年5月改訂(第2版)
2000年1月改訂

日本標準商品分類番号
872331

承認番号	16000AMZ00836
薬価取載	1953年4月
販売開始	1953年4月
再評価結果	1983年4月

貯法: 箱別面に記載
製造番号: 箱側面に記載
使用期限

消化酵素剤

日本薬局方
パンクレアチン
Pancreatin

パンクレアチン シオエ
500g

※製造販売元 **シオエ製薬株式会社**
兵庫県尼崎市潮江3丁目1番11号
販売 **日本新薬株式会社**
京都市南区吉野路西ノ庄門口町14

【禁忌】(次の患者には投与しないこと)

- 1) 本剤に対し過敏症の既往歴のある患者
- 2) ウシ又はブタ蛋白質に対し過敏症の既往歴のある患者

【組成・性状】

成分・含量 (1g中)	日本薬局方 パンクレアチン1g
性状	本剤はブタの膵臓から製したでんぷん・蛋白及び脂肪消化力を有する酵素剤である。白色～淡黄色の粉末で、特異なおいがある。

【効能・効果】

消化異常症状の改善

【用法・用量】

パンクレアチンとして、通常成人1回1gを1日3回食後に経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

日本薬局方
パンクレアチン

【使用上の注意】

(1)副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

●**その他の副作用**

過敏症(頻度不明) くしゃみ、流涙、皮膚発赤等の過敏症状を起こすことがあるので、このような場合には投与を中止すること。

(2)適用上の注意

使用時:

- 1) 投与に際しては、直ちに飲み下すように注意すること。[小児が誤って本剤を大量に停滞させたため、口内炎及び口腔内潰瘍を起こしたとの報告がある。]
- 2) 投与に際しては、粉末を吸入しないように注意すること。[本剤の吸入により気管支痙攣、鼻炎を起こしたとの報告がある。]

【取扱い上の注意】

貯法—気密容器に入れ、30℃以下で保存。

製造番号

使用期限



〈調剤コード〉



(01)04987173543342

〈販売コード〉



(01)14987173081551